

農業後継者育成基金事業

令和6年度農業青年組織等活動活性化事業(県農業青年組織活性化助成)

事業主体名 鹿児島県農業青年クラブ連絡協議会

1 目的

県下農業青年の連携・協調と資質の向上、会員相互の情報交換と親睦を基本に、本県農業の持続的な発展に寄与するために、農業やその活動の PR、各種行事等の自主的企画・運営等を通じ、次世代の農業担い手としての自覚と技術・経営能力の向上を図る。

また、地域社会に果たす役割を再認識しながら、県農業青年クラブ活動と広くアピールし、組織の強化を図る。

2 実施状況

(1) 消費者交流事業「おいどん生産者マルシェ」

農産物等の流通形態や消費者の動向を把握し、今後の農業経営に役立てるため、クラブ員等が生産している農産物等の対面販売を実施した。

今年度は、販売会を3回実施した。販売会毎に、反省点を見直し、次の販売会に活かした。

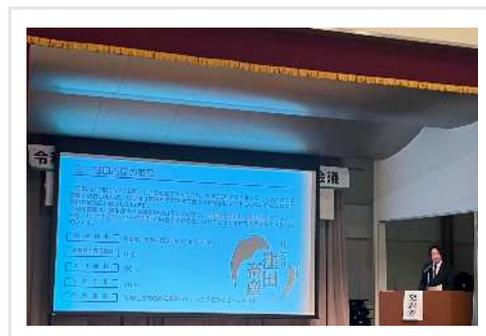
また、消費者のニーズを把握するために、アンケートを実施した。



(2) 県農業者会議の実施

プロジェクト発表5課題、輝けトーク(意見発表)4課題、の発表があり、技術・経営改善について相互交換を行った。

また、研修会として、全国農業青年クラブ連絡協議会会長の水野氏を講師として呼び出し、「4Hクラブの価値」をテーマに講演をしていただいた。



3 今後の課題、取組

引き続き、他クラブ員との交流及び研修会等を通じた資質向上を図る必要がある。

今後は、鹿児島県の農業で課題となっているものをテーマとした研修会の実施を検討している。

今年度は、本県より全国の農業者会議の代表者として、意見発表を行った「岡 萌恵美氏」が農林水産大臣賞を受賞した。引き続き、本県の意見発表・プロジェクト発表の活性化をはかりたい。

今回の事業成果をクラブ員間で共有し、次世代の農業青年クラブ活動及びクラブ員の農業経営の発展に生かしていきたい。